

子どもクラス～防災学習と避難訓練

夏休み初回の学習日、『こんなとき どうする？』をテーマにクイズ形式の防災学習を行いました。スライドで映し出された地震・大雨・雷に関する二択クイズは全部で11問。

クイズが始まる前に出題者から「間違えてもだいじょうぶ、間違えた方がよく覚えます◎」と言われ、子どもたちは安心して積極的に解答しました。そればかりか「なぜそう思ったか」を詳しく説明できる子どもも多く、日本語の力が伸びてきたことを実感しました。

登下校、放課後の遊び、習い事の往復など、日本は子どもたちだけで行動する場面が多い国です。したがって子どもたち自身も防災知識を繰り返し学びながら命を守る行動を身につけることが大切だと思います。

クイズの後には地震の発生を想定した避難訓練も行いました。いったん机の下にもぐった後、子どもたちは頭を守りながらボランティアと一緒に市役所の外に避難しました。最後は呼名をしながら保護者に子どもを引き渡したところで訓練は終了。保護者の皆さんも日本の自然災害には関心を持っていると感じますので、今後も防災学習への積極的な参加を呼びかけていきたいと思います。



■二択クイズ

A
ながぐつ

B
スニーカー

正解はB

この問題は難しいけれど、理由を聞けば納得。

■クイズの出典元 「自然災害サバイバル」1.地震 2.水害（日本図書センター）

